

要 小 だ よ り

平成27年9月 4日

行方市立要小学校

第17号

校長：高崎 啓子

地震・火災を想定した避難訓練を実施しました。(9/2)

9月1日は防災の日でした。関東大震災の被害を忘れず、みんなで防災を考える日にしようと設定されました。学校では2日、大きな地震から火災が起きた想定で避難訓練を実施しました。



子ども達には放送をきちんと聞き取ること、退避の放送があるまで机の下で安全を確保することなど、言われなくても身につけている事がたくさんあります。東日本大震災で、茨城県の子ども達が一人も犠牲にならなかったのは、日頃の訓練の賜でした。しかし、少し時間がずれていたら瓦や塀の石などによってけが人が出たのではないかと考えられます。

現に、1, 2年生は幼かったので、3. 11の地震を実感として覚えていない子もいました。「自分の命は自分で守る」という大切な目的が身につくためにも、災害の恐ろしさを語り継いでいかななくてはならないと感じました。

楽しみにしていた「稲刈り」が ようやくできました。(9/3)

5月7日に植えた稲がしっかりと実り、稲刈りをすることができました。例年にない雨続きで、なかなか実施することができず、「今年は手刈りは難しいのでは。」と思っていただけに、稲刈りが出来ることになって、5年生はとても喜んでいました。自分たちで植えて収穫したお米を、今後どのように役立てていくか楽しみです。ご指導・ご協力いただいた緑ネットをはじめたくさんの皆さん、ありがとうございました。

